

砂防堰堤のインフラ活用 ～水沢第2砂防堰堤の壁面ボルダリング利用状況～

はちまんたい

【八幡平山系（秋田県側）の概要】 こまがたけ

- 八幡平山系（秋田県側）では、秋田駒ヶ岳を中心とした地域で、平成2年度から直轄砂防事業を実施しています。
- 秋田駒ヶ岳は、昭和45年9月～昭和46年1月にかけて噴火活動が活発化しました。
- 当地域は、日本一深い湖「田沢湖」、一度は泊まってみよう「乳頭温泉郷」やフリースタイルスキー WORLD CUPが開催された「たざわ湖スキー場」があるなど、観光地となっています。

【目的】

- 観光地である当地域で、砂防施設を活用して観光支援に繋げる取り組みができないか検討（夏期の集客対策）。

【砂防インフラ検討会の開催】

- 地元及び仙北市、クライミング専門家で検討会を実施し、水沢第2砂防堰堤の壁面をボルダリングとして活用することを決定、ボルダリングウォールは仙北市で管理。

【利用状況】

- 令和4年5月21日にオープンしました。
- 地元小中学生の校外学習やスキー場管理者主催の宿泊体験など、延べ16回の団体利用で約700人が利用しました。※ 個人利用は未集計



● 田沢湖高原スキー場周辺 ●

